



小 / 算数 / 4年 / 数と計算 /
わり算 / 理解シート

終わりに0のあるわり算で、わり切れる筆算は、どうすればいいの

おぼえて
おこう

終わりに0のある数のわり算はわる数とわられる数の0を、
同じ数だけ消して筆算します。この方がかんたんに筆算できます。



150÷50, 4200÷700, 21000÷280の筆算をしてみよう。

① 150÷50の筆算

(0を消さない)

$$\begin{array}{r} 3 \\ 50 \overline{) 150} \\ \underline{150} \\ 0 \end{array}$$



(0を消す)

$$\begin{array}{r} 3 \\ 5 \cancel{0} \overline{) 15 \cancel{0}} \\ \underline{15} \\ 0 \end{array}$$

- 10をもとにするから、0を1つずつ消す。

② 4200÷700の筆算

(0を消さない)

$$\begin{array}{r} 6 \\ 700 \overline{) 4200} \\ \underline{4200} \\ 0 \end{array}$$



(0を消す)

$$\begin{array}{r} 6 \\ 7 \cancel{0} \cancel{0} \overline{) 42 \cancel{0} \cancel{0}} \\ \underline{42} \\ 0 \end{array}$$

0を消すと、けた数が少なくなるんだね。

- 100をもとにするから0を2つずつ消す。



③ 21000÷280

(0を消さない)

$$\begin{array}{r} 75 \\ 280 \overline{) 21000} \\ \underline{1960} \\ 1400 \\ \underline{1400} \\ 0 \end{array}$$



(0を消す)

$$\begin{array}{r} 75 \\ 28 \cancel{0} \overline{) 2100 \cancel{0}} \\ \underline{196} \\ 140 \\ \underline{140} \\ 0 \end{array}$$

- 10をもとにするから、0を1つずつ消す。